

会報

# 国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

第49号  
2014年6月15日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局  
千葉市中央区要町2-8 D.C.会館内  
TEL 043-222-7207  
nationwidemovement@yahoo.co.jp

## 解雇撤回・JR復帰を求める最高裁署名 5万6622筆 (14年6月15日現在)

この労働運動の再生、この運動体を大きくすることも必要です。また、労働運動の再生については、労働組合自らが自分たちの拠点を一つ一つ実例を作っていく。あちこちでストライキをどんどんかましていく。そして、階級的な運動を労働運動の中で広めていく。そうすれば多くの人から共感を得られます。中小企業もわれわれはいま組織しています。関西からどんどん戦域を広げて、階級闘争に勝利します。ともに闘いましょう。

### 運動が広がるチャンス

柳充 (全百建連帯労組関西地区生コン支部副委員長)

下の方針は崖から落ちるようになって、崩れかけています。この自信をもっと闘いを進みましょう。

### 新しい出発を果たそう

田中康宏 (動労千葉委員長)

時代は動くことになっています。怒りの声ははちきれんばかりです。JRの安全の全面崩壊の現実を見て下さい。やったのは資本主義、新自由主義、規制改革、民営化、外注化、こういうことをやった連中です。みんな教育をないがしろにした資本家。そして規制緩和し、制度上問題のないようにそれを後支えた権力者たち。根本的な責任は彼らにこそあると思います。新自由主義という怪物には国境がないように、労働者たちの連帯と闘争にも国境があつてはならないと思います。それこそが世界の労働者たちが本当の勝利をつくりだしていかける道だと思っています。私は今日のこの経験から大事に心にしまつて、これからも持続的に連帯して闘争していくことをお誓いします。



関西は特殊といわれています。けれども、われわれの業界も外注化・アウトソーシングで働く労働者がどんどん非正規化されていくことがありますので、非正規の賃金を底上げしていく。そのため今年も4日間ストライキをしました。セメントメーカーにストをして、一定の成果を出しています。



民営化、外注化、こういうことをやった連中です。みんな

私たちが職場から新しい飛躍の闘いを始めました。CTSという下請会社でストに入りました。動労水戸の仲間たちの闘いを見て下さい。政府が推進する、原発推進・輸出、これに真正面から立ち向かいました。もう一歩です。国鉄分割・民営化の結果、どれだけの労働者がひどい目に合い団結を破壊されてきたか。この怒りの声を体現して国鉄分割・民営化で失ったものを僕らが取り戻す。つまり、労働者の団結です。その新しい出発点に今日をしたいと思います。

# 全国運動の本格的発展を

## 6・8国鉄集会に1650人 職場闘争報告に拍手と歓声



国鉄1047名解雇撤回！ 闘争労働組合を認めよう！ 10万署名貫徹！ 全国運動の本格的発展を！  
6・8全国集会

### 解雇と戦争の安倍倒そう

花輪不二男 (全国運動呼びかけ人)

日本の今の状況は非正規が蔓延している。これは労働者を紙くずのように使い捨てていく仕組みであつて断じて許せない。鈴コンの労働者は果敢に闘って裁判闘争に勝利しました。われわれの闘いは苦闘を強いられつづけていますが、この闘いは決して止まりません。われわれの闘いの火は決してひたつ火では

最近の安倍内閣はやりたいた放題、これを許してなるものか。私がこれまで一緒に会議をしてきた労働組合の闘いの中で、国

### 粘り強い闘い 最高裁へ

中村吉政 (全国金属機械労組港合同委員長)

1998年、全百建連帯労組関西地区生コン支部と国鉄千葉動力車労働組合、そして港合同



た。11月集会の呼びかけの契機となつたのは、組対

その中で、港合同も連帯の近畿地本や全港湾の大阪支部に呼びかけて、大阪弁護士会に対して、橋下市長の懲戒処分を申し立てて闘いを進めています。橋

### 労働者の連帯に国境ない

オムギリヨン (韓国鉄道労組ソウル地方本部長)

私たちは昨年12月、高速鉄道分割にストライキで立ち向かうしかありませんでした。ストライキの過程で、パククネ政権はその悪辣性とともに、民営化推進に対する意思を余すところなく表しました。



韓国の国民たちは当初は企業の民営化に賛成

そしてなによりも、鉄道が民営化された場合に、最も重要な

安全と生命を守ってくれなくなるといふ思いが私たちへの支持につながっていると思います。いま韓国のみならず国民ならば、胸の中に大きな石の塊のようなものを飲み込んで生きています。他でもない、セウォル号の惨事やセウォル号の大虐殺のためにです。

船長や船員たちは本当に悪いやつらです。だけど、責任を彼らにだけ負わせるわけにはいきません。多くの船員を非正規職として雇用し、廃船にすべき船を購入し、貨物と人員をより多くするために増築を許し、安全

この労働運動の再生、この運動体を大きくすることも必要です。また、労働運動の再生については、労働組合自らが自分たちの拠点を一つ一つ実例を作っていく。あちこちでストライキをどんどんかましていく。そして、階級的な運動を労働運動の中で広めていく。そうすれば多くの人から共感を得られます。中小企業もわれわれはいま組織しています。関西からどんどん戦域を広げて、階級闘争に勝利します。ともに闘いましょう。

# 署名運動をさらに大きく

## 全国運動は新しい段階に

伊藤晃 (全国運動呼びかけ人)

全国運動は今年で5年目に入ります。最高裁に向けて新たに始まった署名運動も5万を超えました。全国運動は新しい段階に入りつつあると思います。

外注化や非正規化への怒りが全世界で広がっています。私たちのこの間の運動は、何もできない、仕方がないという「常識」に対して、それは違つんだという声を上げることであります。そもそも1047名闘争といふのは、もう何をやってもらいたくない、労働



敗北思想に  
対して、そ  
んなことは  
ない、労働



●中村仁 (動労千葉争議団)  
本場に大きくこの闘いが広がっていると思います。絶対に大多数になって、労働者全体を私たちの力にして資本を倒す力にしましょう。私たちは解雇撤回を裁判として闘いますが、ずつとずつと続けて労働者の闘いを大きく広げていきたいと思います。解雇撤回まで闘うし、裁判の結果つんぬんを超

## これまでになく運動形態

芹澤壽良 (解雇撤回署名呼びかけ人)



政治解決が大きく報道された時、私と下  
山房雄先生  
の二人が田  
中委員長に  
呼ばれまし

者の力を結集することになんとかができるという思想が作り上げたものであります。それへの共鳴が署名に集まった。われわれと共に闘いたい、そういう意思が署名に込められているんだと思います。

われわれの力への確信、明確な意思と結びついて、絶望感を克服してきたんです。怒りの質が変わってきた。全国運動が新段階に入りつつあると言ったのはそういう意味であります。全国運動は引き続き、全国の労働者の意識を結集し、経験の交流の場として働き続けたいと思えます。10万筆署名をぜひ達成し、最高裁に解雇撤回判決を出させましょう。

た。その際に、田中さんはこう私たちにおっしゃいました。政治和解をしたことについて私たちはそれを非難したり批判したりするつもりはまったくありません。われわれは解雇撤回の基本要求をあくまで堅持してこれからの闘いを進めたい。従来の闘いを超えた幅広い団結を作りたいと

## 解雇撤回まで闘い大きく広げる

争議団  
闘争団

●高石正博 (動労千葉争議団)  
いま9・25判決が僕らが思った以上に浸透しているんです。全国の労働者の反応がぜんぜん違つ。私たちが今まで闘ってきたことがやつと実ってきたのか、なという気持ちです。これからは皆さんの力を借りながら一生懸命闘っていきたくらい

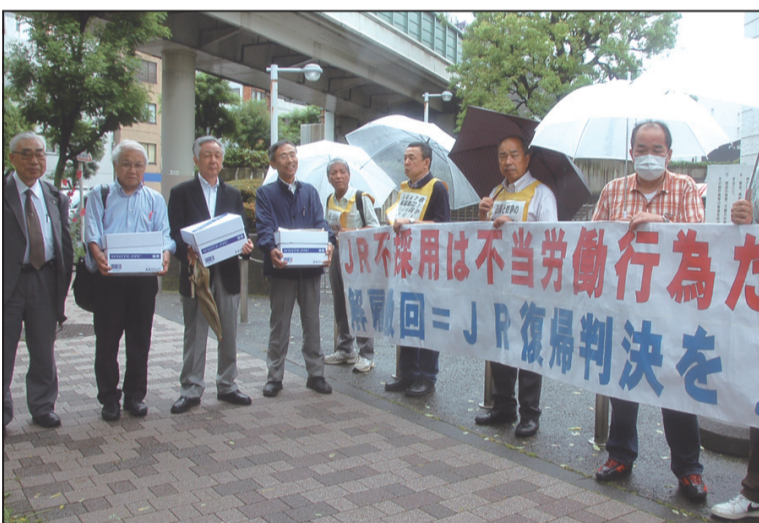
●羽廣憲 (国労争議団)  
私たちの闘いは国労本部によってつぶされようとしていく。私たちの組合員資格はなくなつたとされているんです。だから本部を相手取って裁判を始めています。それも先日結審して、9月3日が一番・東京地裁の判決です。私たちはこれを

●成田昭雄 (国労争議団)  
北海道に行つて下さい。安心して列車に乗れませんよ。検査する仲間がない、修繕する仲間がない。だから脱線事故が起きるんです。小玉君や石崎君を返せばいいんですよ。高石さんや中村さんを返せばいいんですよ。分割・民営化との闘いは終わっていません。

署名活動はへたかが署名、それと署名である。数もさることながら、応じてくれた労働者、市民との対話を重視し、必ず語りかけるようにしている。松江での連合メーデーでは「国鉄とJRが別会社だからな

要はこちらの熱意のこもった説明と訴えである。対話の中で今後、情報・資料送付を約束し、組織拡大の切っ掛けをつかむことが署名活動の一番の目的であると考え、それを実行しては達成できたが、これに満足せず、6・8までに1300筆を目標にラストスパートをかけるつもりである。

全国の仲間の皆さん、10万筆を必達し、もって解雇撤回・JR復帰を勝ち取りましょう！  
トウゼン！



最高裁へ2万4953筆を提出  
6月12日、最高裁へ解雇撤回・JR復帰署名の第3回提出行動を行いました。この日までに集まった署名は5万6408筆。高裁署名を上回りました。



山陰連絡会は、鳥取、島根両県併せて人口130万人弱の過疎地域で階級的労働運動の再生を目指して、また少人数ではあるが奮闘している。

## 最高裁で解雇撤回を

葉山岳夫 (動労千葉顧問弁護士)

破綻したと強弁して、分割・民営化が労働組合運動つぶしであることを自ら認めて、違法なストライキを2度もやって停職処分を受けた者をもともとJR職員としてふさわしくない者だとして、完全に居直っています。弁護団はこの不当な裁判を完全粉砕する上告理由を完全に粉砕する上告理由書補充書を今月末までに提出するために現在作成中です。

この裁判闘争は外注化反対の闘争、非正規職絶対反対の闘争と一体の闘いです。国鉄闘争全国運動による署名運動を始めとする労働運動の力が大きな支えです。

破綻したと強弁して、分割・民営化が労働組合運動つぶしであることを自ら認めて、違法なストライキを2度もやって停職処分を受けた者をもともとJR職員としてふさわしくない者だとして、完全に居直っています。弁護団はこの不当な裁判を完全粉砕する上告理由を完全に粉砕する上告理由書補充書を今月末までに提出するために現在作成中です。

この裁判闘争は外注化反対の闘争、非正規職絶対反対の闘争と一体の闘いです。国鉄闘争全国運動による署名運動を始めとする労働運動の力が大きな支えです。

## 10万筆必達を目指して

(投稿)

田中重文 (動労千葉を支援する会・山陰)

山陰連絡会は、鳥取、島根両県併せて人口130万人弱の過疎地域で階級的労働運動の再生を目指して、また少人数ではあるが奮闘している。

米子のメーデー会場ではいつもながらではあるが連合の専従(なんと元国労組合員)が「連合は署名に賛成していないから応じないように」「資料は用意しているからビラ等は受け取るな」と20数回に渡って妨害放送を繰り返したが、ランク・アンド・ファイルの労働者たちは「おかしなことを言っていますね。労働者の権利に関する事柄に」「頑張ってください」と署名名に添えてくれた。(しかし流石に今回は例年の半分以下と少なかった。

米子のメーデー会場ではいつもながらではあるが連合の専従(なんと元国労組合員)が「連合は署名に賛成していないから応じないように」「資料は用意しているからビラ等は受け取るな」と20数回に渡って妨害放送を繰り返したが、ランク・アンド・ファイルの労働者たちは「おかしなことを言っていますね。労働者の権利に関する事柄に」「頑張ってください」と署名名に添えてくれた。(しかし流石に今回は例年の半分以下と少なかった。